

**平成25年度 土木部  
6月補正（追加含む）要求概要**

**平成25年6月24日  
福島県土木部**

## 補正予算の概要

- 1 東日本大震災復興交付金  
第5回申請分の事業採択により、再生・復興事業を増額補正します。
- 2 社会資本整備総合交付金（復興）の国内示により、再生・復興事業を増額補正します。  
※追加含む

## 補正予算の規模

○平成25年度6月補正（追加含む） 土木部予算	
一般会計	6億4,733万円（うち、追加3,500万円）
●東日本大震災復興交付金事業採択による事業費の増額	2億7,476万円
●社会資本整備総合交付金（復興）国内示による事業費の増額	3億1,280万円
※うち、追加	3,500万円
●その他	5,977万円

## 主な事業内容

### 東日本大震災復興交付金の事業採択による 再生・復興事業の増額

- ・東日本大震災からの復旧・復興に必要な道路整備を推進します 9,476万円 P.1
- ・復興まちづくりにより災害に強いまちづくりを推進します 1億8,000万円 P.2

### 社会資本整備総合交付金（復興）の国内示による 再生・復興事業の増額

- ・津波被害を軽減する河川堤防等の整備をします 2億7,780万円 P.3
- ・復興を加速化する観点から、常磐道の追加ICを検討します 3,500万円 P.4

# 東日本大震災からの復旧・復興に必要な道路整備を推進します

## 事業の概要

津波被災地の復興まちづくりと一体となった道路整備に向けた調査を行います。

### ◇復興交付金事業

### 津波による道路被災状況



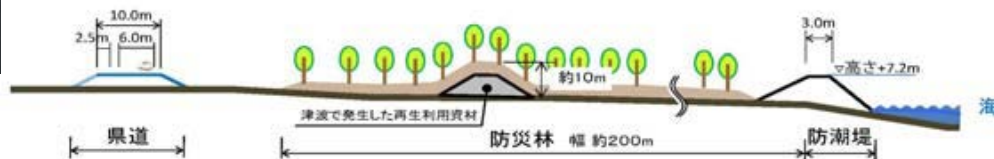
広野小高線(南相馬市小高区)



県道北泉小高線

至 広野町

【南相馬市沿岸部断面イメージ図】



# 復興まちづくりにより災害に強いまちづくりを推進します

## 事業の概要

復興交付金を活用し、地域の特性に即した、市街地の復興効果促進に寄与する事業として、新規土取り場の測量設計や浸水履歴標識を設置するための調査などを新たに行います。

### ◇復興交付金事業(市街地復興効果促進)

#### 新規土取り場



※写真は整備イメージです。

復興事業の課題となっている不足土問題を解消するため、新規土取り場を設置する必要があり、早急に測量・調査・設計を行い、復興に向けたまちづくりを推進します。

#### 浸水履歴標識



※写真は整備イメージです。

沿岸部において迅速かつ的確な避難を行うための注意喚起手段として、浸水履歴標識を設置するための調査を行います。

# 津波被害を軽減する河川堤防等の整備をします。

## 事業の概要

津波に強い地域づくりを推進するため、河口部の河川堤防を嵩上げします。

### ◇交付金事業(河川)(再生・復興)

津波・高潮対策として、夏井川・鮫川の河川堤防嵩上げを行います。

#### 夏井川



#### 鮫川



# 復興を加速化する観点から、常磐道の追加ICを検討します

## 事業の概要

避難解除区域等の復興を加速化する観点から、関係市町より要望のある常磐自動車道の追加インターチェンジに関して、その効果や配置案等について検討を行います。

### 追加ICの検討

復興を加速化する観点から、復興需要等を調査し、追加インターチェンジによる常磐自動車道の利便増進の効果や配置案等を検討します。



### 榊葉PAのスマートIC検討(6月補正計上済み)



榊葉パーキングエリアに併設するスマートインターチェンジ構想について、技術的難易度が高いことから、榊葉町からの申し出にもとづき、県が受託し基本設計を行います。

